

平成 25 年 度

仙台市下水道事業会計決算説明資料

- 1 決 算 の 概 要
- 2 事 業 実 績 表
- 3 予 算 決 算 比 較 表
- 4 決 算 雨 水 汚 水 内 訳 表
- 5 建 設 改 良 事 業 の 概 要

仙台市建設局

1 決算の概要

明治32年に第1期事業として着工した本市下水道事業は、約110年を要して汚水の整備が概ね完了し、生活環境の改善、河川・海域等公共用水域の水質保全に寄与してまいりました。一方、雨水の整備率は10年確率降雨で約31%と低い水準にあり、市街地における浸水防除を目的として整備を着実に進める必要があります。また、下水道施設に甚大な被害をもたらした東日本大震災からの復旧・復興事業を計画的に推進していくことも求められています。

平成25年度の下水道事業は、「仙台市下水道震災復興推進計画」に基づき、南蒲生浄化センターをはじめとした被災施設の復旧に引き続き全力で取り組むとともに、適正な維持管理にも努めたほか、本市の復興を支える下水道を構築するために必要となる地震対策や浸水対策などの事業を推進してまいりました。

業務実績につきましては、処理区域面積は、前年度比7ha増の17,324haとなりました。

処理区域内人口は前年度比8,052人増の1,041,280人となり、人口普及率は前年度と同率の99.5%となりました。また、水洗化人口は前年度比9,066人増の1,034,555人となり、水洗化戸数（汚水処理戸数）は前年度比8,422戸増の478,746戸となりました。

年間総処理水量は前年度比940万立方メートル増の1億5,241万立方メートルで、年間有収水量は前年度比6万立方メートル増の1億1,019万立方メートルとなりました。

建設改良費は、前年度からの繰越を含め197億6千8百万円を執行いたしました。

災害復旧事業については、南蒲生浄化センター等の施設や中田地区等市内各所の管きよの災害復旧工事を実施しました。

地震対策事業については、第3南蒲生幹線工事や三百人町地区等の合流管耐震化工事（更生工法）等を実施しました。

浸水対策事業については、雨水管きよの整備として原町東部雨水幹線工事等を、雨水貯留施設の整備として榴岡第1雨水調整池関連施設の建設工事を実施しました。また、ポンプ場の整備として西原雨水ポンプ場建設工事等を実施しました。

汚水処理施設整備事業については、汚水管きよの整備として芋沢幹線工事等を、処理場の整備として上谷刈浄化センター沈砂池・ポンプ棟設備更新工事等を実施しました。

合流式下水道改善事業については、分流化として上杉排水区の雨水枝線工事を実施しました。

公設公管理の浄化槽事業は、平成25年度に新たに47基を設置したほか、既存の合併処理浄

化槽を5基引き取り（廃止2基）、累計で1,276基となりました。

財政状況につきましては、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）において、総収益が253億9千5百万円、総費用が233億5千8百万円で、差引20億3千7百万円の純利益となり、前年度繰越欠損金50億4千3百万円から差し引いた残額の30億6百万円を未処理欠損金として翌年度に繰り越しました。

以上が平成25年度決算の概況でございます。今後も引き続き南蒲生浄化センター等の復旧に尽力いたしますとともに、東部市街地において、大規模な雨水幹線や雨水ポンプ場等雨水排水施設の整備を、東日本大震災復興交付金を最大限に活用して進めてまいります。また、平成25年度に運用を開始したアセットマネジメントについては、平成26年3月11日に管きょ部門がISO55001の認証を取得し、今年度は施設部門の認証取得を目指しておりまして、アセットマネジメントによる事業の優先順位付けや長期の費用予測を引き続き実施いたしますとともに、これらを活用して、施設の老朽化への対応をはじめとした、維持管理の時代にふさわしい下水道マスタープランや中期経営計画の策定に向けた各種取組を推進していくこととしておりまして、市民の皆様に安全・安心に暮らしていただける下水道事業の実現に向けて、取り組んでまいります。

2 事業実績表

区分	年度	単位	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較	
					増減(A)-(B) (△減)	比率(A/B)
普及 状況	(1) 行政区域面積	ha	78,585	78,585	0	100.0
	(2) 認可区域面積	ha	18,875	18,832	43	100.2
	(3) 処理区域面積	ha	17,324	17,317	7	100.0
	(4) 行政区域内人口	人	1,046,192	1,038,522	7,670	100.7
	(5) 処理区域内人口	人	1,041,280	1,033,228	8,052	100.8
	(6) 水洗化人口	人	1,034,555	1,025,489	9,066	100.9
	(7) 水洗化(污水处理)戸数	戸	478,746	470,324	8,422	101.8
	(8) 人口普及率(5)／(4)×100	%	99.5	99.5	0.0	—
	(9) 水洗化率(6)／(5)×100	%	99.4	99.3	0.1	—
処理 状況	(10) 年間総処理水量	千m ³	152,414	143,013	9,401	106.6
	(11) 年間污水处理水量	千m ³	135,057	131,022	4,035	103.1
	(12) 年間雨水処理水量	千m ³	17,357	11,991	5,366	144.8
	(13) 年間有収水量	千m ³	110,195	110,128	67	100.1
	(14) 一日平均処理水量	千m ³	418	391	27	106.9
施設 状況	(15) 一日最大処理能力(污水)	千m ³	445	445	0	100.0
	(16) 下水管敷設延長	km	4,645	4,626	19	100.4
	(17) 処理場数	箇所	23	23	0	100.0
	(18) ポンプ場数	箇所	47	47	0	100.0
	(19) 浄化槽数	基	1,276	1,226	50	104.1
(20) 職員数	人	249	248	1	100.4	

3 予算決算比較表

(1) 収益的収支

(単位 千円)

区 分	平成25年度予算額					平成25年度 決算額 (B)	増 減 (B)-(A) (△減)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	繰越額	合計(A)		
下水道事業収益	25,915,957	101,091	0	0	26,017,048	26,236,851	219,803
営業収益	24,941,542	0	0	0	24,941,542	24,854,496	△ 87,046
下水道使用料	17,217,221	0	0	0	17,217,221	17,424,378	207,157
他会計負担金	7,724,321	0	0	0	7,724,321	7,430,118	△ 294,203
営業外収益	434,199	0	0	0	434,199	641,601	207,402
受取利息及び 配当金	706	0	0	0	706	2,328	1,622
他会計補助金	366,743	0	0	0	366,743	355,100	△ 11,643
国庫補助金	765	0	0	0	765	0	△ 765
その他営業外収益	65,985	0	0	0	65,985	284,173	218,188
特別利益	540,216	101,091	0	0	641,307	740,754	99,447
下水道事業費用	25,263,574	102,616	0	852,428	26,218,618	23,995,582	△ 2,223,036
営業費用	16,901,733	0	△ 740,603	852,428	17,013,558	16,020,382	△ 993,176
人件費	1,551,107	0	0	0	1,551,107	1,308,230	△ 242,877
経費	5,993,657	0	△ 740,603	852,428	6,105,482	5,683,063	△ 422,419
減価償却費等	9,356,969	0	0	0	9,356,969	9,029,089	△ 327,880
営業外費用	6,654,537	△ 2,384	0	0	6,652,153	6,191,915	△ 460,238
支払利息及び諸費	6,332,196	0	△ 84,463	0	6,247,733	5,787,495	△ 460,238
消費税及び地方消費税	322,341	△ 2,384	84,463	0	404,420	404,420	0
特別損失	1,657,304	105,000	740,603	0	2,502,907	1,783,285	△ 719,622
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益 (税込み)	652,383	△ 1,525	-	△ 852,428	△ 201,570	2,241,269	2,442,839
当年度純損益 (税抜き)	396,814	△ 35,529	-	△ 811,836	△ 450,551	2,036,655	2,487,206
繰越利益剰余金 (△欠損)	△ 3,790,438	△ 1,252,786	-	-	△ 5,043,224	△ 5,043,224	0
未処分利益剰余金 (△欠損)	△ 3,393,624	△ 1,288,315	-	△ 811,836	△ 5,493,775	△ 3,006,569	2,487,206

(注1) 上記の予算・決算額については消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(注2) 特別損失中、被災施設の固定資産除却損に係る臨時損失909,515千円については、地方公営企業法施行令第18条第5項に規定する現金支出を伴わない費用である。

(注3) 特別損失中、災害により損壊した資産の点検費、撤去費用、原状回復費用等に係る臨時損失845,603千円の財源の一部に充てるため、企業債(災害復旧事業債)12,457千円を借り入れた。

※予算額合計に前年度からの繰越額に係る財源を加えた当年度純損益等

当年度純損益(税込み)	466,358	2,241,269	1,774,911
当年度純損益(税抜き)	217,377	2,036,655	1,819,278

繰越利益剰余金(△欠損)	△ 5,043,224	△ 5,043,224	0
未処分利益剰余金(△欠損)	△ 4,825,847	△ 3,006,569	1,819,278

(2) 資本的収支

(単位 千円)

区 分	平成25年度予算額				平成25年度 決算額 (B)	増 減 (B)-(A) (△減)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額	繰越額	合計(A)			
資 本 的 収 入	23,878,378	16,487,760	7,406,055	47,772,193	39,003,032	△ 8,769,161	8,805,486
企 業 債	10,582,100	15,431,700	2,075,953	28,089,753	23,635,343	△ 4,454,410	3,849,800
国 庫 支 出 金	7,687,156	2,549,585	4,313,083	14,549,824	12,347,529	△ 2,202,295	3,990,801
固 定 資 産 売 却 代 金	42,735	0	0	42,735	204	△ 42,531	0
他 会 計 負 担 金	4,067,331	△ 1,275,400	1,017,019	3,808,950	2,085,713	△ 1,723,237	964,885
他 会 計 出 資 金	587,872	2,740	0	590,612	590,612	0	0
負 担 金	817,609	△ 784,044	0	33,565	30,335	△ 3,230	0
そ の 他 資 本 的 収 入	93,575	563,179	0	656,754	313,296	△ 343,458	0
前年度支出充当財源	0	0	0	0	0	0	0
翌年度への繰越工事資金	0	0	0	0	△ 269,551	△ 269,551	0
資 本 的 支 出	35,226,730	16,617,022	10,050,635	61,894,387	50,425,924	△ 11,468,463	9,632,559
建 設 改 良 費	18,997,940	2,037,488	10,050,635	31,086,063	19,768,624	△ 11,317,439	9,632,559
企 業 債 償 還 金	16,212,790	14,579,534	0	30,792,324	30,657,296	△ 135,028	0
そ の 他 資 本 的 支 出	16,000	0	0	16,000	4	△ 15,996	0
差 引 額	△ 11,348,352	△ 129,262	△ 2,644,580	△ 14,122,194	△ 11,692,443	2,429,751	△ 827,073

補 て ん 財 源	15,249,121	0	2,644,580	17,893,701	18,676,451	782,750	827,073
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	257,767	0	224,787	482,554	204,614	△ 277,940	221,555
損益勘定留保資金	8,544,773	0	2,419,793	10,964,566	10,205,978	△ 758,588	605,518
当 年 度 純 損 益	217,377	0	0	217,377	2,036,655	1,819,278	0
前 年 度 繰 越 額	6,229,204	0	0	6,229,204	6,229,204	0	0
災 害 復 旧 事 業 債 (営業費用充当分)	3,900	0	13,747	17,647	12,457	△ 5,190	0
当年度末資金剰余金	3,904,669	△ 129,262	13,747	3,789,154	6,996,465	3,207,311	0

注：上記の予算・決算額については消費税及び地方消費税込みの額である。

○資金不足比率

(単位 千円, %)

資金不足額 (a)	事業規模 (b)	資金不足比率 (a) / (b)
0	24,025,721	—

※事業規模＝営業収益－受託工事収益 (消費税及び地方消費税抜き)

4 決算雨水汚水内訳表

(単位 千円)

区 分	平成25年度 決 算 額	雨水分	汚水分 (雨水以外)
下水道事業収益	25,394,997	6,581,699	18,813,298
営業収益	24,025,721	6,441,382	17,584,339
下水道使用料	16,595,603	0	16,595,603
他会計負担金	7,430,118	6,441,382	988,736
営業外収益	628,557	0	628,557
受取利息及び配当金	2,328	0	2,328
他会計補助金	355,100	0	355,100
その他営業外収益	271,129	0	271,129
特別利益	740,719	140,317	600,402
下水道事業費用	23,358,342	6,581,699	16,776,643
営業費用	15,751,700	4,374,365	11,377,335
人件費	1,307,286	360,960	946,326
経費	5,415,325	736,562	4,678,763
減価償却費等	9,029,089	3,276,843	5,752,246
営業外費用	5,864,815	2,071,900	3,792,915
支払利息及び諸費	5,787,495	2,030,615	3,756,880
雑支出	77,320	41,285	36,035
特別損失	1,741,827	135,434	1,606,393
当年度純利益 (△純損失)	2,036,655	0	2,036,655

注：上記の決算額については消費税及び地方消費税抜きの額である。

5 建設改良事業の概要

(単位:千円)

	区 分	事業費	主たる事業
公 共 下 水 道 事 業	管 ぎ よ 建 設 費	4,205,010	災害復旧工事 1,485,582 ・中田地区他下水管災害復旧工事 等 污水管きよ建設 178,233 ・芋沢幹線工事 等 雨水管きよ建設 756,237 ・榴岡第1雨水調整池関連施設建設工事 等 管きよ改築更新・改良 390,956 ・卸町二丁目地内外雨水取付管改良工事 等 地震対策 1,169,363 ・第3南蒲生幹線工事 等 事務費 等 224,639
	ポ ン プ 場 建 設 費	1,533,682	災害復旧工事 4,810 ・五ツ谷ポンプ場外災害復旧工事 等 雨水ポンプ場建設 968,501 ・西原雨水ポンプ場建設工事 等 ポンプ場等改築更新・改良 427,445 ・郡山監視センター外遠方監視制御設備更新工事 等 地震対策 53,445 ・ポンプ場耐震補強詳細設計業務委託 事務費 等 79,481
	処 理 場 建 設 費	12,442,485	災害復旧工事 11,583,170 ・南蒲生浄化センター災害復旧事業委託 等 処理場改築更新 697,233 ・広瀬川浄化センター無停電電源設備外改築工事 等 地震対策 159,920 ・上谷川浄化センター沈砂池ポンプ棟耐震補強及び機 械設備更新工事 等 事務費 等 2,162
排 水 事 業	農 業 集 落 排 水 施 設 建 設 費	467,321	災害復旧工事 460,301 取付管更新工事 等 7,020
事 業	浄 化 槽 建 設 費	84,762	新設工事 等 84,762
道 下 水	地 域 下 水 道 建 設 費	14,958	補修工事 等 14,958
そ の 他	建 設 諸 費 等	1,020,406	人件費 674,405 事務費 等 346,001
	計	19,768,624	

注：消費税及び地方消費税込みの額である。